

2023 年度

中央大学経理研究所 公認会計士講座

商業高校等在学生受講料免除制度

募集要項

公認会計士は、弁護士や医師と並ぶ社会的地位の高い資格とされています。その試験内容の専門性と難しさから、大学の正規課程の勉強だけでは合格が困難なため、全国の大多数の学生は多額の受講料を払って外部の予備校等（ダブルスクール）に通っているのが実態です。

中央大学では、経理・会計に関する日本屈指の伝統と実績を持つ「経理研究所」を設置し、公認会計士試験・簿記検定試験合格のための各種講座や個別指導を実施しています。

この度、中央大学経理研究所が開講する公認会計士資格取得を目的とする講座（公認会計士講座）を、商業高校在学生在に限り、無料で受講できます。

将来、公認会計士として活躍したいという公認会計士試験合格に強い意欲を持つ皆さんの応募をお待ちしております。



「実学の中大」が誇る伝統と実績の研究所

中央大学経理研究所

1. 趣旨

中央大学経理研究所が開講する公認会計士資格取得を目的とする講座（公認会計士講座）を、商業高校等（全国商業高等学校長協会会員校）在学生在が高等学校在学中に限り、無料で受講できます。

公認会計士講座の詳細は当研究所発行の講座案内をご覧ください。

2. 募集人員

50名

3. 出願要件

次のすべてを満たす者。

- ①出願時点で商業高校等（全国商業高等学校長協会会員校）在學生である者。
- ②日本商工会議所主催の簿記検定試験1級または公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記能力検定試験上級合格者。
- ③公認会計士試験合格に強い意欲を持つ者。
- ④中央大学への入学を希望している者。

4. 選考方法

書類審査

5. 出願手続

出願にあたっては、下記「出願書類一覧」の書類を経理研究所事務室まで郵送してください。提出した書類は出願の成否に関わらず、一切返却しません。

【出願書類一覧】

- ①経理研究所所定の受講料免除願
- ②日本商工会議所主催の簿記検定試験1級または公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記能力検定試験上級の合格を証明する書類（合格証書のコピー可）
- ③商業高校等（全国商業高等学校長協会会員校）に在籍していることがわかる書類
- ④商業高校等在学生受講料免除制度登録票

送付先 〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

中央大学経理研究所 商業高校等在学生受講料免除制度係

【注意事項】

- ①志願者本人が黒色のボールペンで記入してください。鉛筆や消せるボールペンは使用しないでください。
- ②楷書またはローマ字活字体(Block Letters)、数字に関しては算用数字を用いてください。
- ③書き損じた場合は、修正テープ(修正液)は使用せず、修正箇所にも二重線(=)を引き、正しく書き直してください。

6. 免除額

免除額は受講料相当額とし、中央大学入学後は受講料を納入するものとします。

(参考：2023年度受講料 358,000円)

7. 教材の受け渡し

学習の進捗状況に応じて随時郵送します。教材は在籍している高等学校へ郵送しますので、担当の先生から受け取ってください。

【注意事項】

当研究所は日本商業教育振興会（会計教育サポート株式会社）の作成するテキストを使用しています。このテキストは、日商簿記1級の内容を十分に理解していることを前提に短答式試験対策のテキストが作成されています。そのため、日商簿記1級のテキストの内容は他の受験予備校作成のテキストよりカバーしている範囲が広がっています。

上記以外のテキストを使用して日商簿記1級または全経簿記検定上級に合格された方には当研究所のテキストを使って日商簿記1級の復習から始めていただくことになります。その後、短答式試験対策の学習を始めていただきます。

日商簿記1級の復習から始める場合でも、高校在学中の受講料は免除となります。

8. 受講の中止

商業高校等在学生受講料免除制度採用者が以下のどちらかに抵触した場合は受講を直ちに中止し、全ての教材を返却していただきます。

- ・学習継続の意思がないと判断されたとき
- ・中央大学以外への進学が確定したとき

9. 高等学校の先生へのお願い

各種連絡や教材は商業高校等在学生受講料免除制度採用者が在籍する高等学校へお送りいたします。つきましては窓口となる先生を選出してください。『商業高校等在学生受講料免除制度登録票』へのご記入の上、他の出願書類と一緒にご提出をお願いいたします。

学習効果を最大限発揮させるため、定期的に学習の進捗状況のご確認をしていただくとともに自習スペースの提供など、採用者の学習環境の確保をお願いいたします。

10. 学習の進捗管理や学習方法の指導

高等学校在学中の受講期間中は、経理研究所の講師が定期的に学習の進捗管理や学習方法の指導を行います。指導はリモート会議システム（Zoom）を使用して行います。

11. お問い合わせ先

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

中央大学経理研究所 商業高校等在学生受講料免除制度係

TEL : 042-674-4215 メール : keirijim-grp@g.chuo-u.ac.jp

個人情報の取り扱いについて

「個人情報の保護に関する法律」の施行に伴い、中央大学経理研究所では受講者の個人情報について慎重に管理し、個人情報の保護に努めます。下記の目的以外に利用することはありません。また、受講者の情報を受講者の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。

1. 受講者への連絡及び受講生証、教材・テキスト等の送付
2. 講座関連情報（パンフレット、チラシ等）の送付
3. 受講者に関する資料の作成（受講者名簿、統計資料等）

中央大学経理研究所 公認会計士講座(概要)

中央大学が設置・運営「実学の中大」が誇る、伝統と実績の研究所

中央大学は「実学」を伝統とし、その実学の実践において経理研究所は大きな役割を果たしています。「実学」では、企業経営に関する基礎的な知識を身につけることが重要であり、そのためには「企業の言語」である簿記会計が必要不可欠です。この簿記会計を多くの中大生が身につけていることこそが「実学の中大」と言われる理由の一つなのです。学生の皆さん、中央大学の「実学教育の実践」を体感してみませんか？



通学時間ゼロ、受講料は予備校等の約半額、学部・出身高校は関係なし。「資格取得」をサポート

公認会計士は、弁護士や医師と並ぶ社会的地位の高い資格とされています。その試験内容の専門性と難しさから、大学の正規課程の勉強だけでは合格が困難なため、全国の大多数の学生は多額の受講料を払って外部の予備校等（ダブルスクール）に通っているのが実態です。

しかし、中大生は違います。経理研究所は中央大学内にあるため通学時間ゼロ、時間割の重複もほとんどありません。大学からの補助により受講料は予備校等の約半額、それでいて授業時間数は1.5倍から2倍多く、全員中央大学OB・経理研究所OBの公認会計士が懇切丁寧に分かるまで教えてくれます。

講座の特長

1. 経理研究所出身現役公認会計士による担任指導

現役公認会計士が担任講師として、個別学習指導、学習相談を実施します。学習習得状況をもとに、受講生のニーズに合った学習プランを直接指導することにより、現役合格が可能となります。

2. スモールステップ教育

経理研究所の伝統・ノウハウの蓄積から、独自に30ステップに分けて段階的に学習します。日商簿記検定レベルの「財務会計」と「管理会計」を10ステップ、公認会計士試験の学習を20ステップ（短答期10・論文期10ステップ）に分けて段階的に学習します。

3. 戦略的な試験科目の攻略

公認会計士試験科目の中で、最も試験の配点が高く、最も合否を左右する試験科目が「財務会計」と「管理会計」です。この2科目を徹底的にマスターした上で、他の試験科目の学習を行うことが、現役合格の近道となります。

4. 高速学習 —大学2年合格も可能なカリキュラム

「学生サポートシステム」を活用し、自分のペースで早期合格を目指します。学部の講義の空き時間を効率的に活用したWeb学習、また、倍速機能を活用したWeb学習により、他の受講生よりも早く学習し、早期合格が可能となります。

5. 充実した答案練習

各ステップの学習内容を確認する答案練習が日々実施されるため、学習内容の習得状況をタイムリーに確認することができます。

年 月	1年次												2年次												3年次							
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8			
3 年 合 格 目 標	公認会計士講座																															
	簿記3～1級対策												短答式試験対策												論文式試験対策							
	入門				基礎				応用												直前											
	簿記3・2級の学習。財務会計・管理会計の入門部分に該当。				簿記1級及び全経上級の学習。財務会計・管理会計の基礎部分に該当。				財務会計論、管理会計論、監査論、企業法の講義並びに答練を実施。直前期には本試験対策の直前講義、直前答練を実施。												論文の学習方法並びに論文作成方法を、講義及び答練で学習。直前期には本試験対策の直前講義、直前答練を実施。											
合 格	簿記検定 3・2級				簿記検定 1級																短答式 試験				論文式 試験							

中央大学経理研究所
公認会計士講座受講申込書（商業高校等在学生向）

学校名	立	高等学校	学 年	年
フリガナ		生年	西暦	年 月 日生
本人氏名		月日	満 歳	(男 ・ 女)
本人住所	〒 — TEL ()			
本人連絡先	携帯 TEL ()		メール	
フリガナ		本人と の続柄		
保護者氏名				
保護者住所	〒 — TEL ()			
使用教材	日商1級または全経上級の学習で使用した教材ついて、以下のいずれかに○を付してください。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> ■日本商業教育振興会（会計教育サポート株式会社） ■左記以外 </div>			

公認会計士講座受講料免除申請書

中央大学経理研究所長 殿

私は公認会計士試験合格を強く志しており、日本商工会議所主催の簿記検定試験1級または公益社団法人全国経理教育協会主催の簿記能力検定試験上級を有しており、将来中央大学への入学を希望しております。つきましては高等学校在籍中の受講料について受講料免除者として採用いただきたく、簿記検定資格試験の合格を証明する書類及び高等学校に在籍していることがわかる書類を添えて受講料免除申請書を提出いたします。また、以下の条項に抵触した場合、受講を直ちに中止し、異議申し立ていたしません。

条項1：学習継続の意思がないと判断されたとき
 条項2：中央大学以外への進学が確定したとき（要連絡）

_____ 年 月 日

本人氏名 _____ ⑩

保護者氏名 _____ ⑩

【取得済簿記検定資格】 ※該当するものに○を付すこと。
 日商簿記検定試験1級 全経簿記検定試験上級

【添付書類】①取得資格の合格を証明する書類（合格証書のコピー可）

②高等学校に在籍していることがわかる書類（在学証明書など）

【注意事項】中央大学入学後、経理研究所公認会計士講座を受講する場合は受講料がかかります。受講料については経理研究所事務室までお問い合わせください。

書類審査	証明書類	受 付	受講終了日	受講生番号

中央大学経理研究所
商業高校等在学生受講料免除制度登録票

学校名	立 高等学校
学校住所	〒 ー 代表 TEL ()
フリガナ	
担当教員氏名	
担当教員連絡先	TEL () メール

受 付	受講終了日	受講生番号